

事業報告書

[平成 27 (2015) 年 4 月 1 日から平成 28 (2016) 年 3 月 31 日まで]

平成 28 年 5 月 23 日

学校法人 佑愛学園

法人の概要

1. 建学の精神

『佛心尽障』

(知恵と慈しみの心を持って障がいをもつ人々の心身を広く支える)

2. 学校法人の沿革

昭和 57 年 3 月	学校法人佑愛学園	設立認可	
昭和 57 年 4 月	専門学校愛知医療学院	理学療法学科設置	(入学定員 30 名)
平成 6 年 4 月	専門学校愛知医療学院	作業療法学科設置	(入学定員 40 名)
	同	理学療法学科定員増	(入学定員 40 名)
平成 9 年 4 月	日本福祉建築専門学校	福祉建築学科設置	(入学定員 80 名)
平成 16 年 3 月	日本福祉建築専門学校	福祉建築学科閉校	
平成 20 年 4 月	愛知医療学院短期大学	リハビリテーション学科設置	
平成 22 年 3 月	専門学校愛知医療学院	閉校	
平成 22 年 4 月	愛知医療学院短期大学	専攻科リハビリテーション科学専攻設置	
平成 26 年 6 月	ゆうあいリハビリクリニック・ゆうあいデイケアセンター	設置	

3. 設置する学校・学科など

- (1) 愛知医療学院短期大学 リハビリテーション学科
専攻科リハビリテーション科学専攻
- (2) 医療・福祉業 (ゆうあいリハビリクリニック・ゆうあいデイケアセンター)

4. 学校・学科等の学生数の状況

表 1 学生数の状況

(平成 27 年 5 月 1 日現在)

学校名	学科	入学定員数	入学者数	収容定員	現員数
愛知医療学院短期大学	リハビリテーション学科理学療法専攻	40	45	120	136
	リハビリテーション学科作業療法専攻	40	34	120	117
	専攻科リハビリテーション科学専攻	20	3	20	3
計		100	82	260	256

5. 役員概要

定数 理事7名・監事2名

表2 理事・監事

(平成27年5月1日現在)

区分	氏名	常勤・非常勤の別		摘要
理事長	丹羽 治一	非常勤	昭和57年4月	理事就任
			平成2年3月	理事長就任
常務理事	舟橋 啓臣	常勤	平成22年10月	理事就任
理事	成瀬 隆吉	非常勤	平成13年6月	理事就任
理事	中島 俊朗	非常勤	昭和57年4月	理事就任
			平成10年5月	理事退任
			平成17年5月	理事就任
理事	鳥居 昭久	常勤	平成18年5月	理事就任
理事	櫛田 久	非常勤	平成25年4月	理事就任
理事	小川由美子	常勤	平成26年6月	理事就任
監事	丹羽 義治	非常勤	平成14年5月	監事就任
監事	式庄 憲二	非常勤	平成26年6月	監事就任

6. 評議員概要

評議員定数 15名

表3 評議員

(平成27年5月1日現在)

氏名	主な現職など
丹羽 治一	学校法人佑愛学園理事長
舟橋 啓臣	学校法人佑愛学園理事・愛知医療学院短期大学学長
成瀬 隆吉	学校法人佑愛学園理事・愛知医科大学名誉教授
中島 俊朗	学校法人佑愛学園理事・味美中島歯科医院院長
福井 壽男	愛知学院大学教授
阪上 隆則	千種橋歯科医院院長
岡田 久	公立陶生病院中央リハビリテーション部第3理学療法室室長
天野 孝介	特別養護老人ホーム施設長
片岡 寿雄	岩倉病院リハビリテーションセンター部長
鳥居 昭久	学校法人佑愛学園理事・愛知医療学院短期大学副学長
小川由美子	学校法人佑愛学園理事・法人本部長
阪井 義孝	阪井義孝公認会計士事務所所長
林 由恵	五条川リハビリテーション病院作業療法士
成田 正仁	ゆうあいリハビリクリニック・ゆうあいデイケアセンター事務長
杉田 貴信	杉田労務管理事務所所長

7. 教職員の概要

表4 愛知医療学院短期大学教職員 (平成27年5月1日現在) (単位:人)

区 分			法人本部	愛知医療学院 短期大学	合 計
教員	本務	学長(教授)	0	1	1
		教授	0	5	5
		准教授	0	2	2
		講師	0	4	4
		助教	0	8	8
		助手	0	0	0
		本務教員合計	0	20	20
兼務	—	0	45	45	
職員	本務	事務系	3	8	11
		教務系	0	0	0
		本務職員合計	3	8	11
	兼務	—	1	6	7

表5 収益事業ゆうあいリハビリクリニック・ゆうあいデイケアセンター (平成27年5月1日現在) (単位:人)

職種	専任	兼任	計
医 師	1	3	4
看護師	1	2	3
理学療法士	3	3	6
作業療法士	2	0	2
介護福祉士	0	1	1
事務長	1	0	1
受付・請求事務	1	2	3
合 計	9	11	20

事業の概要

1.事業の概要

(1) 理事長指針

-
- I 中期実行計画の推進
 - II 認定こども園の運営に関する清須市への申し入れ
 - III 収益事業部門の安定稼働
-

- I 中期実行計画（平成 26～30 年度に実行する計画）において①臨床実習施設設立（収益事業）、②4 年制大学への改組、③認定こども園設立を基本方針として定め、検討を進めてきた。
 - ①については、ゆうあいリハビリクリニック・ゆうあいデイケアセンターを平成 26 年に設立し、本計画から削除することを確認した。
 - ②4 年制大学への改組については、理事会において鋭意検討を重ねた結果、当面見送ることとし、社会情勢等を慎重に考慮しつつ将来に向けて力を蓄えていくことを決定した。
 - ③認定こども園については、II で示す。
- II 平成 32 年度認定こども園を本法人が設立することを清須市に申し入れをした。今後は、その実現に向けて粛々と準備を進める。
- III 収益事業（ゆうあいリハビリクリニック・ゆうあいデイケアセンター）は、地域住民にも周知され、特にデイケアセンターの利用者数、売り上げともに上昇率は 50%を超えた。今後も一層の経営改善・向上を推進していく。

(2) 学長方針

-
- I 退学者の削減
 - II 入学者の確保
 - III 国家試験合格率の上昇
 - IV 教育・学習環境の充実（ラーニングコモンズ棟建設準備）
→Smart Learning に向けて
-

上記目標を達成するために全学的に力を結集して取り組んできた。特にこれまで計画に留まっていた IR や GPA の構築が大きな成果であると言える。今後は、その運用や活用等について引き続き検討していく。

- I 退学者の削減については、学習アドバイザーや科目担当教員の尽力ならびに教職員の共通理解と協働により、さらには、プレースメントテストや入学前教育の活用などにより年々退学

率は低下している（15%超→平成27年度5.9%）。今後はIRの活用や初年次教育の充実により、さらに退学率低下を目指す。

- II 作業療法士の職業が理解されづらいこともあり、作業療法学専攻の学生確保に苦慮した。学生募集をさらに強化していく。
- III 平成26年度国家試験の不本意な結果を受け、合格率上昇を目指してきた。平成27年度合格率は理学療法学専攻88.9%、作業療法学専攻89.7%であり、非常に厳しい結果となった（表10）。
- IV 設計者選定プロポーザルにより株式会社青島設計に決定し、基本設計は概ね完了した。既設校舎と校地を最大限生かし、学生たちの生き生きとした姿が溢れるキャンパスを目指す（平成29年度完成予定）。

(3) 主な事業

① 理事会の開催

平成27年度理事会の開催状況、議事内容は以下のとおりである。

表6 平成27年度理事会開催状況

開催年月日	出席者数	監事の出席状況	議事内容
平成27年5月21日	7/7	1/2	①平成26年度事業報告及び決算報告について ②謝金支給規程を変更することについて ③奨学金「夢サポート奨学金B」の貸与について
平成27年7月23日	7/7	2/2	①ラーニングcommons棟設計監理業者選定について ②ラーニングcommons棟募集要領について ③校地に面する赤道の払下げについて ④経営特別会議制定について
平成27年9月17日	7/7	1/2	①ラーニングcommons棟設計監理業者選定について ②退職給与引当特定預金について
平成27年11月19日	7/7	2/2	①ラーニングcommons棟建設を延期することについて ②愛知医療学院短期大学職員採用について ③学費納付規程の変更について
平成28年1月21日	7/7 (内意思表示1)	2/2	①大学化について（ラーニングcommons棟建設について） ②学校法人中期計画について ③愛知医療学院短期大学職員異動および採用について ④愛知医療学院短期大学学則（教育課程）変更について
平成28年3月3日	7/7	2/2	①就業規則、育児休業等に関する規程、介護休業等に関する規程の変更について ②各種規程の変更について ③愛知医療学院短期大学研究活動上の不正行為防止規程制定について ④愛知医療学院短期大学学長裁量経費規程制定について ⑤愛知医療学院短期大学教員昇格について ⑥職員の定年延長について ⑦愛知医療学院短期大学職員退職について

			⑧ゆうあいリハビリクリニック職員退職について ⑨法人職員選任の評議員成田正仁氏の退職による評議員推薦について ⑩愛知医療学院短期大学副学長の任期延長について ⑪ラーニングcommons棟建設地購入について ⑫法人の中期資金見込み、ならびに平成28年度事業計画(案)について
平成28年3月24日	7/7 (内意思 表示1)	2/2	①平成27年度第一回補正予算について ②平成28年度事業計画(案)および収支予算(案)について ③奨学金「夢サポート奨学金A」の給付について

②評議員会の開催

平成27年度における評議員会の開催状況、議事内容は以下のとおりである。

表7 平成27年度評議員会

開催年月日	出席者数	監事の 出席状況	議事内容
平成27年5月21日	15/15 (内意思 表示1)	1/2	①平成26年度事業報告ならびに決算報告について
平成28年3月24日	15/15 (内意思 表示3)	2/2	①平成27年度第一回補正予算について ②平成28年度事業計画(案)および収支予算(案)について ③評議員選任について

③監事の職務執行状況

平成27年度における監事の職務執行状況は以下のとおりである。

表8 平成27年度監事の職務

職務内容	実施時期	職務執行状況
理事会・評議員会出席	理事会 評議員会開催時	①理事会・評議員会に出席し、議案の説明、審議経過及び議決内容を確認し、業務執行の状況を把握するとともに監事として意見を具申
学校法人監事研修会出席	平成27年10月21日	①学校法人に係る税制の概要 ②有識者講演 ・学校法人におけるガバナンス確立を目指して ～常勤監事の活動について～ ・非常勤監事が果たせる役割とは
監事監査	平成28年5月10日	①業務監査 ②財産監査

④その他法人業務

- ・清須市一場神明前515番4(公衆用道路)61.00㎡を購入した。
- ・清須市立一場保育園が未耐震施設のため、(仮称)愛知医療学院短期大学付属認定こども園を設立することを清須市に申し入れた。(平成32年度開園を目指す)
- ・退職給与引当特定資産に42,946千円を計上した。

愛知医療学院短期大学の基本計画達成状況

平成 27 年度基本計画の達成状況は以下のとおりである。

1. 教育

No.	基本計画	達成状況
1	理解が曖昧となっている学習成果について、研修会を通じて理解を深める	FD&SD 委員会が中心になって学習成果に関する FD&SD 研修会などを通して理解を深めた
2	成績評価の新制度導入 (GPA)	学習成果を的確に把握する指標として GPA 導入に向けた検討を進め、平成 28 年度入学生からの導入整備が整った

2. IR (インスティテューショナル・リサーチ) 導入

No.	基本計画	達成状況
1	入学前の募集から卒業後の同窓生まで、すべての情報を一元管理できるシステムを導入する	<ul style="list-style-type: none"> ・学内管理システム「infoClipper」を導入、運用を開始した。 ・詳細の運用並びに情報の活用方法が課題である
2	上記システム導入に伴うセキュリティの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・職制別によるシステム権限を設定し、セキュリティの強化に努めた
3	上記システム導入による業務量の削減・改善により、学生支援に費やす	<ul style="list-style-type: none"> ・本システム導入により間接的な学生支援に繋がっている ・導入準備業務繁忙により、直接的な学生支援にまでには至っていない

3. 学生支援の充実

No.	基本計画	達成状況
1	留年者・退学率低下するための方策検討	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度退学率は 5.9% (前年度退学率 10.4%) に低下 ・学習アドバイザーやキャリア支援課職員を中心とした学生支援および生活支援に努め、年々退学率は低下傾向である ・臨床心理士への相談件数 71 件 (前年度比 3.4 倍)
2	個別支援の充実 (学習アドバイザー)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習アドバイザーである専任教員によって学生対応に差があることが課題である
3	学内奨学金制度の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・応募者は増加傾向である ・卒業することを前提とした奨学金制度であるが、中途退学の事例があった
4	教職連携による学生支援	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な連携方法や運用は確定していないが、キャリア支援課を中心に直接的・間接的に学生を支援している

4. 外部との連携

No.	基本計画	達成状況
1	清須市等行政機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年 10 月 1 日、清須市との連携に関する協定を締結 ・従前より実施していた介護予防強化推進事業をはじめ、認知症予防強化推進事業、市立保育園との連携などさまざまな分野で地域が抱える課題の解決に向けた取り組みを実践した

	<ul style="list-style-type: none"> ・きよすクリーンアップ作戦 ①9/30：拾ったごみの量 4500 ②12/16：拾ったごみの量 2700 ・清須市総合防災訓練へ教職員・学生が参加し、トリアージ・応急救護訓練を行った
2 卒業生・同窓生との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生との連携・協力のもと、臨床実習や就職などの学生教育ならびに学生支援に努めた
3 後援会との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・遠隔地での臨床実習に必要な経費をはじめ、学生自治会活動への助成などさまざまな学生教育・学生活動について後援会の助成を受けた
4 大学間コンソーシアムの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度に持ち越す
5 社会への広報活動（地域貢献） 高大接続プログラムの構築に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・市民公開講座開催 ①9/5：もっと自分を好きにならんと！（講師 名畑雅彦氏） ②11/15：心筋梗塞にならないために！（講師 横井清氏） ・きよすスポーツ障がいセミナー開催 ①7/18：ストレッチの基本～ケガをしないための準備～ （講師 鳥居昭久） ②11/28：ケガをしない姿勢と動きづくり（講師 鳥居昭久） ・高等学校等での出前講義。 2020 年東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、特に「パラリンピック」教育に関する講演依頼が多かった ①4/16：清須市立清須小学校「スポーツ障害の予防」 （講師 鳥居昭久） ②9/3：愛知県立新川高等学校「パラリンピック教育」 （講師 鳥居昭久） ②10/22 愛知県立丹羽高等学校「医療・リハビリテーションとは」 （講師 鳥居昭久） ③11/5：愛知県立小牧高等学校「リハビリテーション～作業療法とは～」（講師 堀部恭代） ④11/10：知立市立中部中学校「スポーツ障害の予防」 （講師 鳥居昭久） ⑤11/21：清須市立清洲小学校「正しい姿勢を知ろう！」 （講師 鳥居昭久） ⑤12/3：愛知県立春日井西高等学校「障がい者スポーツを知ろう！～パラリンピック教育～」（講師 鳥居昭久） ⑥12/9：清須市立新川中学校「障がい者スポーツを知ろう！～パラリンピック教育～」（講師 鳥居昭久） ⑦2/25：北名古屋市立天神中学校「障がい者スポーツを知ろう！～パラリンピック教育～」（講師 鳥居昭久） ⑧3/9：桜花学園高等学校「理学療法士の仕事」（講師 鳥居昭久）

5. 自己点検・評価による教育目的・目標の実現

No.	基本計画	達成状況
1	自己点検・評価の継続	全学的な自己点検・評価業務を行い、平成28年3月に報告書としてまとめた
2	学習成果の査定(アセスメント)方法の検討と実現	学習成果を的確に把握する指標としてGPA導入に向けた検討を進め、平成28年度入学生から導入の準備が整った

6. 施設・設備等の充実

No.	基本計画	達成状況
1	教育施設・設備の充実(特にラーニングコモンズ棟の準備)	平成29年春の竣工に向けて打合せを行い、基本設計が概ね完了した

7. 広報の充実・強化

No.	基本計画	達成状況
1	収支の基盤となる入学目標数の継続的確保と、アドミッションポリシーに沿った学生の確保	教員の高校訪問を行うなど作業療法学専攻の学生募集に注力してきたが歩留まり率が低く、入学定員の1名が定員割れとなった(表9) アドミッションポリシーに沿った学生確保に必要な志願者数が得られなかった
2	専攻科学生の確保(特に短期大学卒業とともに進学する体制を整備する)	卒業と同時に専攻科へ進むことは難しい状況であり、他の方法を検討していく

表9 愛知医療学院短期大学学生数など

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	前年比
入学定員	80	80	80	80	80	0
志願者数	130	118	211	170	171	1
入学者	80	75	95	86	79	△7
うち留学生	0	0	0	0	0	0
充足率	100.0%	93.8%	118.8%	107.5%	98.8%	△8.9%
収容定員	240	240	240	240	240	0
現員	209	226	241	250	253	3
うち留学生	0	0	0	0	0	0
充足率	87.1%	94.2%	100.4%	104.2%	105.4%	1.2%
専攻科入学定員	20	20	20	20	20	0
専攻科学生数	4	4	2	4	3	△1

表 10 国家試験合格率

年度	専攻	本学	全国
平成 27 年度	理学療法学	88.9%	74.1%
	作業療法学	89.7%	87.6%
平成 26 年度	理学療法学	96.8%	82.7%
	作業療法学	68.4%	77.5%
平成 25 年度	理学療法学	100.0%	83.7%
	作業療法学	100.0%	86.6%
平成 24 年度	理学療法学	100.0%	88.7%
	作業療法学	96.0%	77.3%

5. 課題

平成 27 年度の課題を受けて、下記について実行していく。

- (1) 戦略的広報の展開
 - ①入学定員充足と入学者の質的向上（特に作業療法学専攻および専攻科）
 - ②入学試験の見直しの検討
- (2) 国家試験への対策
- (3) 学生をトータルで支援する体制の整備
 - ①退学者・留年者の抑制による定員充足の継続
 - ②学生支援（生活支援を含む）のさらなる充実
 - ③IR 機能の確立とデータ分析

施設等の状況

施設設備の状況は次のとおりである。

表 11 現有施設設備の所在地など

所在	地目	地積 (㎡)	目的	備考
(校地)				
愛知県清須市清洲田中町 32 番 3	宅地	332.07	校舎敷地	城南キャンパス
愛知県清須市清洲田中町 32 番 11	宅地	482.95	校舎敷地	城南キャンパス
愛知県清須市清洲古川 2761 番 5	宅地	3.12	校舎敷地	城南キャンパス
愛知県清須市清洲古川 2762 番 3	宅地	7.08	校舎敷地	城南キャンパス
愛知県清須市清洲古川 2763 番 3	宅地	2.40	校舎敷地	城南キャンパス
	小計	827.62		
清須市一場神明前 516 番	雑種地	231.00	5 号館敷地	城北キャンパス
清須市一場神明前 517 番	雑種地	69.00	5 号館敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 519 番	宅地	773.55	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 520 番 1	宅地	99.02	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 520 番 2	宅地	99.06	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 523 番 1	宅地	20.23	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 523 番 8	宅地	110.19	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 527 番 2	学校用地	575.00	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 524 番 2	宅地	120.52	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 515 番 4	公衆用道路	61.00	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 561 番 1	田	670.00	実習用農地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 558 番 1	宅地	66.06	実習用農地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 515 番	田	489.00	倉庫置き場	城北キャンパス
	小計	3,383.63		
校地計		4,211.25		
(その他)				
愛知県清須市一場神明前 529 番 1	学校用地	30.00	駐輪場	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 527 番 3	宅地	428.74	駐車場	城北キャンパス
愛知県清洲市一場神明前 528 番	学校用地	373.00	駐車場	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 524 番 3	公衆用道路	23.00	校地外	城北キャンパス

清須市一場神明前 518 番 1	宅地	185.09	法人敷地(5号館)	城北キャンパス
清須市一場神明前 563 番 1	宅地	8.79	法人敷地(5号館)	城北キャンパス
清須市一場神明前 515 番 2	宅地	56.57	法人敷地(5号館)	城北キャンパス
清須市一場神明前 516 番 1	宅地	68.79	法人敷地(5号館)	城北キャンパス
	合計	1,173.98		
(福利厚生施設用地)				
岐阜県高山市荘川町六厩傘北平 850-10	山林	268.00	福利厚生施設用地	
岐阜県高山市荘川町六厩傘北平 850-11	山林	306.00	福利厚生施設用地	
	合計	574.00		
借地				
清須市一場神明前 523 番 7	宇佐美	152.00	その他	城北キャンパス
清須市一場神明前 526 番 2	平松	120.57	駐車場	城北キャンパス
清須市一場神明前 529 番 2	前田	164.67	その他	城北キャンパス
清須市一場神明前 530 番	津坂	753.00	グラウンド	城北キャンパス
清須市一場神明前 532 番 3	平松	21.82	駐車場	城北キャンパス
清須市一場上中畦 315 番	竹田	400.19	5号館	
清須市一場上中畦 315 番 1	竹田	43.96	5号館	
清須市一場上中畦 316 番 1	竹田	113.54	5号館	
清須市一場上中畦 322 番 1	竹田	298.70	5号館	
清須市一場上中畦 323 番 1	竹田	25.01	5号館	
清須市一場上中畦 324 番 2	竹田	3.78	5号館	
清須市一場上中畦 320 番 1	日下部	296.34	5号館(駐車場)	
清須市清洲上中畦 303 番 6 の一部	河村	6.70	5号館	
	合計	2,400.28		

表12 校舎など

城北キャンパス	2号館 2B棟	住 所	愛知県清須市一場神明前 519
		校舎面積	2,458.87 m ²
		施設概要	講義室・演習室・図書室・体育室兼講堂・学生ロッカー室 研究室 他
	3号館	住 所	愛知県清須市一場神明前 527-2
		校舎面積	1,040.2 m ²
		施設概要	治療実習室・基礎医学実習室・機能回復訓練室・ コンピュータ室兼語学学習室 他
	5号館	住 所	愛知県清須市清洲上畦 315
		校舎面積	1,114.56 m ²
		施設概要	1F：収益事業 2F：研究室・会議室 他
城南キャンパス 校舎	1号館	住 所	愛知県清須市清洲田中町 32-11
		校舎面積	1,336.05 m ²
		施設概要	講義室・演習室・装具加工室・水治療室・レクリエーション室 他

財務の概要

(1) 資金収支計算

・収入では、学生生徒等納付金収入 384,655 千円、手数料収入 6,571 千円、寄付金 200 千円、補助金収入 60,660 千円などの当年度収入 568,561 千円に前年度からの繰越支払資金 568,580 千円を加えると収入の部合計は、1,137,141 千円となる。

・支出では、人件費 226,765 千円、教育研究経費 71,632 千円、管理経費 33,776 千円など事業活動の総額は、527,847 千円となり、次年度に繰り越される支払資金は 609,294 千円となる。

表 13 資金収支計算書

【収入の部】		(単位千円)		
科目	予算	決算	差異	
学生生徒等納付金収入	384,655	384,655	0	
手数料収入	6,816	6,571	245	
寄付金収入	200	200	0	
補助金収入	60,659	60,660	△1	
資産売却収入	114	114	0	
付随事業・収益事業収入	1,260	1,260	0	
受取利息・配当金収入	665	683	△18	
雑収入	6,006	5,299	707	
前受金収入	194,000	196,125	△2,125	
その他の収入	105,400	112,233	△6,833	
資金収入調整勘定	△198,651	△199,239	588	
当年度資金収入合計	561,124	568,561	△7,437	
前年度繰越支払資金	568,580	568,580		
収入の部合計	1,129,704	1,137,141	△7,437	
【支出の部】		(単位千円)		
科目	予算	決算	差異	
人件費支出	231,264	226,765	4,499	
教育研究経費支出	76,270	71,632	4,638	
管理経費支出	33,630	33,776	△146	
借入金等利息支出	779	779	0	
借入金等返済支出	7,692	7,692	0	
施設関係支出	4,041	3,341	700	
設備関係支出	4,495	3,989	506	
資産運用支出	79,043	78,923	120	
その他の支出	111,614	118,219	△6,605	
〔予備費〕	5,000		5,000	
資金支出調整勘定	△16,399	△17,269	870	
当年度資金支出合計	537,429	527,847	9,582	
翌年度繰越支払資金	592,275	609,294	△17,019	
計	1,129,704	1,137,141	△7,437	

(2) 事業活動収支計算書

・教育活動収支では、教育活動収支差額が76,350千円となり、これに教育活動外収支差額△97千円を加えた経常収支差額は76,253千円の収入超過となる。特別収支差額は1,666千円の収入超過となる。これにより、基本金組入前当年度収支差額は77,919千円の収入超過となり、基本金組入額17,159千円を控除した当年度収支差額は60,760千円の収入超過となる。これに前年度繰越収支差額（支出超過）262,785千円を加えると、翌年度繰越収支差額は201,876千円の支出超過となる。

表 14 事業活動収支計算書

(単位：千円)

		科目	予算	決算	差異
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	384,655	384,655	0
		手数料	6,816	6,571	245
		寄付金	200	994	△794
		経常費等補助金	60,659	60,659	0
		付随事業収入	1,260	1,260	0
		雑収入	6,006	5,299	707
		教育活動収入 計	459,596	459,438	158
	事業活動支出の部	人件費	235,366	231,399	3,967
		教育研究経費	122,152	118,269	3,883
		管理経費	33,889	33,420	469
教育活動支出 計		391,407	383,088	8,319	
教育活動収支差額			68,189	76,350	△8,161
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	665	682	△17
		その他の教育活動外収入	-	-	-
		教育活動外収入 計	665	682	△17
	事業活動支出の部	借入金等利息	779	779	0
		その他の教育活動外支出	-	-	-
		教育活動外収入 計	779	779	0
教育活動外収支差額			△114	△97	△17
経常収支差額			68,075	76,253	△8,178
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	-	-	-
		その他の特別収入	1,545	1,666	△121
		特別収入 計	1,545	1,666	△121
	事業活動支出の部	資産処分差額	-	-	-
		その他の特別支出	-	-	-
特別支出 計			-	-	-
特別収支 計			1,545	1,666	△121
〔予備費〕			5,000	0	5,000
基本金組入前当年度収支差額			64,620	77,919	△13,299
基本金組入額合計			△17,774	△17,159	△615
当年度収支差額			46,846	60,760	△13,914
前年度繰越収支差額			△262,785	△262,785	0
基本金取崩額			149	149	0
翌年度繰越収支差額			△215,790	△201,876	△13,914

(参考)

事業活動収入	461,806	461,786	20
事業活動支出	397,186	383,867	13,319

(3) 貸借対照表

固定資産 1,715,880 千円と流動資産 619,899 千円を合わせた資産の部合計は 2,335,779 千円であり、前年度比 78,959 千円増となる。固定負債 126,582 千円と流動負債 217,988 千円を合わせた負債の合計は 344,570 千円である。

表 15 貸借対照表

【資産の部】

(単位千円)

科目	平成 27 年度末	平成 26 年度末	増 減
固 定 資 産	1,715,880	1,671,578	44,302
有形固定資産	1,450,959	1,487,704	△36,745
特定資産	42,946	0	42,946
その他の固定資産	221,975	183,874	38,101
流 動 資 産	619,899	585,242	34,657
資 産 の 部 合 計	2,335,779	2,256,820	78,959

【負債の部、基本金の部、消費収支差額の部】

(単位千円)

科目	平成 27 年度末	平成 26 年度末	増 減
固 定 負 債	126,582	131,254	△4,672
流 動 負 債	217,988	212,276	5,712
負 債 の 部 合 計	344,570	343,530	1,040
基 本 金	2,193,085	2,176,075	17,010
消 費 収 支 差 額	△201,876	△262,785	60,909
合 計	2,335,779	2,256,820	78,959

(参考)

(単位千円)

正 味 財 産	1,991,209	1,913,290	77,919
---------	-----------	-----------	--------

※正味財産=資産-負債

(2) 経年比較

5年間の推移は以下のとおりである。

表 16 貸借対照表

(単位千円)

項目	平成 23 年度末	平成 24 年度末	平成 25 年度末	平成 26 年度末	平成 27 年度末
固定資産	1,353,797	1,353,775	1,419,458	1,671,578	1,715,880
流動資産	601,319	680,445	690,555	585,242	619,899
資産の部合計	1,955,116	2,034,220	2,110,013	2,256,820	2,335,779
固定負債	18,486	34,410	37,466	131,254	126,582
流動負債	188,340	197,508	210,363	212,276	217,988
負債の部合計	206,826	231,918	247,829	343,530	344,570
基本金の部合計	2,025,375	2,058,989	2,090,080	2,176,075	2,193,085
消費収支差額の部合計	△277,085	△256,687	△227,896	△262,785	△201,876
負債の部、基本金の部及び 消費収支差額の部合計	1,955,116	2,034,220	2,110,013	2,256,820	2,335,779

表 17 資金収支計算書

(単位千円)

収入の部	平成 23 年度末	平成 24 年度末	平成 25 年度末	平成 26 年度末	平成 27 年度末
学生生徒等納付金収入	317,049	339,124	362,685	372,390	384,655
手数料収入	5,794	8,336	7,873	7,176	6,571
寄付金収入	410	7,386	3,307	270	200
補助金収入	53,449	57,327	59,391	56,637	60,660
資産運用収入	793	703	766	784	0
資産売却収入	—	—	—	1	114
付随事業・収益事業収入	—	—	—	—	1,260
受取利息・配当金収入	—	—	—	—	683
雑収入	1,799	2,657	3,362	6,378	5,299
借入金等収入	—	—	—	96,000	0
前受金収入	178,800	189,890	197,755	195,525	196,125
その他の収入	62,962	84,020	87,019	86,170	112,233
資金収入調整勘定	△168,566	△179,824	△191,432	△205,274	△199,239
当年度収入合計	452,490	509,619	530,726	616,057	568,561
前年度繰越支払資金	551,770	594,173	660,835	680,194	568,580
収入の部合計	1,004,260	1,103,792	1,191,561	1,296,251	1,137,141

(単位千円)

支出の部	平成 23 年度末	平成 24 年度末	平成 25 年度末	平成 26 年度末	平成 27 年度末
人件費支出	185,505	214,328	227,093	220,657	226,765
教育研究経費支出	57,290	63,150	59,370	73,363	71,632
管理経費支出	33,725	35,050	54,815	30,082	33,776
借入金等利息支出	—	—	—	685	779
借入金等返済支出	—	—	—	—	7,692
施設関係支出	65,548	25,944	67,003	138,366	3,341
設備関係支出	4,479	8,069	26,952	23,420	3,989
資産運用支出	—	—	—	151,138	78,923
その他の支出	72,028	109,572	105,675	104,400	118,219
〔予備費〕	—	—	—	—	—
資金支出調整勘定	△8,488	△13,156	△29,541	△14,440	△17,269
翌年度繰越支払資金	594,173	660,835	680,194	568,580	609,294
支出の部合計	1,004,260	1,103,792	1,191,561	1,296,251	1,137,141

表 18 事業活動収支計算書

(単位千円)

		科目	平成 23 年度末	平成 24 年度末	平成 25 年度末	平成 26 年度末	平成 27 年度末
教育活動 収支	事業活動 収入の部	学生生徒等納付金	317,049	339,124	362,685	372,390	384,655
		手数料	5,794	8,336	7,872	7,176	6,571
		寄付金	603	10,173	7,437	2,015	994
		經常費等補助金	53,449	57,327	59,391	56,637	60,659
		付随事業収入	-	-	-	-	1,260
		雑収入	1,799	2,657	3,362	6,378	5,299
		教育活動収入 計	378,694	417,617	440,747	444,596	459,438
	事業活動 支出の部	人件費	187,344	230,252	230,150	226,137	231,399
		教育研究経費	94,360	99,534	94,903	118,319	118,269
		管理経費	34,022	34,476	54,918	49,133	33,420
教育活動支出 計		315,726	364,262	379,971	393,589	383,088	
教育活動収支差額		62,968	53,355	60,776	51,007	76,350	
教育活動 外収支	事業活動 収入の部	受取利息・配当金	793	703	766	784	682
		その他の教育活動外 収入	-	-	-	-	-
		教育活動外収入 計	793	703	766	784	682
	事業活動 支出の部	借入金等利息	-	-	-	685	779
		その他の教育活動外 支出	-	-	-	-	-
		教育活動外収入 計	0	0	0	685	779
教育活動外収支差額		793	703	766	99	△97	
經常収支差額			63,761	54,058	61,542	51,106	76,253
特別 収支	事業活動 収入の部	資産売却差額	0	0	0	1	0
		その他の特別収入	-	-	-	-	1,666
		特別収入 計	0	0	0	1	1,666
	事業活動 支出の部	資産処分差額	562	46	1,660	-	-
		その他の特別支出	-	-	-	-	-
		特別支出 計	562	46	1,660	-	-
特別収支 計			△562	△46	△1,660	1	1,666
〔予備費〕			-	-	-	-	-
基本金組入前当年度収支差額			63,199	54,012	59,882	51,107	77,919
基本金組入額合計			△40,341	△33,614	△31,091	△89,753	△17,159
当年度収支差額			22,858	20,398	△28,791	△38,646	60,760
前年度繰越収支差額			△301,277	△277,085	△256,687	△227,896	△262,785
基本金取崩額			1,334	-	-	3,758	149
翌年度繰越収支差額			△277,085	△256,687	△227,896	△262,784	△201,876

(3) その他

①借入金

表 19 借入金の状況

(単位円)

借入先	借入残高	利率	返済期限	担保等
岡崎信用金庫	88,307,865	0.8500%	平成37年5月25日	なし

②寄付

表 20 寄付金の状況

(単位円)

寄付金の種類	寄付者	金額	摘要
40周年事業寄附金	愛知医療学院短期大学後援会	100,000	
教育研究の充実	丹羽 義治 (監事)	100,000	
現物寄付	伊藤 邦夫 (卒業生) 他	2,459,341	

③収益事業

医療・福祉業を行っており、その状況は次のとおりである。

表 21 貸借対照表

(単位千円)

科目	平成26年度末	平成27年度末	科目	平成26年度末	平成27年度末
流動資産	22,479	18,650	流動負債	10,754	14,636
固定資産	187,808	179,160	固定負債	95,667	85,589
繰延資産	1,333	4,583			
			負債の部合計	106,421	100,225
			純資産の部合計	105,199	102,168
資産の部合計	211,620	202,393	負債及び純資産合計	211,620	202,393

表 22 損益計算書

(単位千円)

	平成26年度末	平成27年度末
収入	19,476	48,943
収入原価	4,416	5,493
純利益	15,060	43,450
一般管理費	72,833	81,092
営業損益金額	△57,773	△37,642
事業外収益	18	21
事業外費用	742	844
特別利益	-	-
特別損失	-	542
経常損失	△58,497	△39,007
法人税等	1	1
当期純損失	△58,498	△39,008